



Title	臨床哲学のメチエ 第17号 目次
Author(s)	
Citation	臨床哲学のメチエ. 2011, 17
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/22251
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

臨床哲学のメチエ

臨床の知のネットワークのために Vol.17 2011 秋 復刊号

5年ぶりにメチエが復刊しました！

今回の特集は、外国にルーツを持つ人たちとの対話の試みと洛星高校での活動について。どちらも学部生や院生が積極的に参加している活動です。フィールドに出て彼らが何を考えたのか、お楽しみください。

Contents

巻頭言 臨床哲学にとって“メチエ”とは／本間 直樹	1
特集1：外国にルーツを持つ人々との対話の試み	
プロジェクトの報告／川崎 唯史	3
もどかしい対話―「さんかふえ」という試みから／金 和永	5
哲学をあなたと／川崎 唯史	9
特集2：洛星高校プロジェクト2011―臨床哲学研究会を終えて	
今年度の授業内容	15
コミュニティボールとは？	18
洛星高校プロジェクトに参加して／高木 遼	19
「教育」という言葉の裏側／辻 明典	22
生徒は何を考えるのか／川田 有希	25
教育に対話が乱入するなら／山本 聖人	28
教室に足を踏み入れるということ／楠本 瑶子	31
哲学の授業／青木 健太	34
報告：第25回 臨床哲学研究会／楠本 瑶子	37
教室の不和／中川 雅道	40